

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和5年3月15日

計画の名称	相模川・酒匂川流域における下水道施設の整備（防災・安全）（第二期）			
計画の期間	平成28年度	～	令和2年度	(5年間)
計画の目標	交付対象 神奈川県			

下水道施設の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。  
 下水道施設の耐震・耐津波化を行うことで、地震・津波が発生した際に下水道が果たすべき機能を継続的に確保し、震災後の県民生活や健康への影響を最小限にとどめる。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①処理場・ポンプ場における優先的に長寿命化が必要な設備の改築・更新実施率を7% (716設備) に増加させる。
- ②処理場・ポンプ場における優先的に耐震化が必要な施設の耐震化率を56% (131施設) から78% (184施設) に増加させる。
- ③相模川流域左岸処理区と右岸処理区のネットワーク化を図る連絡幹線（寒川平塚幹線）の整備延長を0kmから1.0kmに増加させる。
- ④酒匂川左岸処理区の区域拡大に伴い不足する自家発電設備を1台から2台へ増加させる。
- ⑤処理場・ポンプ場における計画的な改築・更新実施率を13%（4設備）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)							
①処理場・ポンプ場における改築・更新実施率 改築・更新を実施済みの設備数 / 計画期間に改築・更新が必要な設備数	0%	4%	7%							
②処理場・ポンプ場における耐震化率 耐震化を実施済みの施設数 / 処理場・ポンプ場の全施設数	56%	69%	78%							
③寒川平塚幹線整備率 整備済み延長(km) / 計画延長(km)	0%	0%	67%							
④酒匂川流域下水道左岸処理場で必要な自家発電設備数 整備済み台数 / 計画台数	50%	50%	100%							
⑤処理場・ポンプ場における計画的な改築・更新実施率 改築・更新を実施済みの設備数 / 計画期間に改築・更新が必要な設備数	0%	0%	13%							
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C)	12,266	A	12,266	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	令和4年度
	公表の方法
計画策定主体である神奈川県で事後評価を実施した。	県のホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	R1	R2		
相模川流域下水道																	
A07-001	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（左岸処理場）	汚泥処理設備改築	茅ヶ崎市						2,371	長寿命化支援制度
A07-002	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（左岸処理場）	自家発電設備整備	茅ヶ崎市						11	長寿命化支援制度
A07-003	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（右岸処理場）	ポンプ設備改築	平塚市						0	長寿命化支援制度
A07-004	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（右岸処理場）	水処理設備改築	平塚市						942	長寿命化支援制度
A07-005	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（右岸処理場）	汚泥処理設備改築	平塚市						4,113	長寿命化支援制度
A07-006	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（右岸処理場）	自家発電設備整備	平塚市						8	長寿命化支援制度
A07-007	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	改築	相模川流域下水道（処理場・ポンプ場他）	計画的な改築業務に係る業務	茅ヶ崎市・平塚市他						241	
A07-008	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（左岸処理場）	流入渠等耐震	茅ヶ崎市						50	総合地震対策事業
A07-009	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（左岸処理場）	水処理施設等耐震	茅ヶ崎市						39	総合地震対策事業
A07-010	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道（左岸処理場）	津波対策	茅ヶ崎市						93	総合地震対策事業

A07-011	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(右岸処理場)	水処理施設等耐震	平塚市									24	総合地震対策事業	
A07-012	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	管渠(汚水)	新設	相模川流域下水道(幹線管渠)	連絡幹線整備	平塚市・寒川町										7	総合地震対策事業
A07-013	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	改築	相模川流域下水道(処理場・幹線管渠他)	計画的な地震・津波対策事業に係る業務	茅ヶ崎市他									71	総合地震対策事業	
A07-023	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	水処理設備改築	茅ヶ崎市									120	長寿命化支援制度	
A07-024	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	受変電設備改築	茅ヶ崎市									197	長寿命化支援制度	
A07-025	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	管廊等耐震	茅ヶ崎市									138	総合地震対策事業	
A07-026	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(右岸処理場)	分水槽等耐震	平塚市									31	総合地震対策事業	
A07-027	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(右岸処理場)	放流渠耐震	平塚市									11	総合地震対策事業	
A07-028	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(右岸処理場)	管廊等耐震	平塚市									260	総合地震対策事業	
A07-033	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	ポンプ場	改築	相模川流域下水道(門沢橋ポンプ場他)	ポンプ設備改築	海老名市・相模原市									315	長寿命化支援制度	
A07-034	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	分水槽等耐震	茅ヶ崎市									732	総合地震対策事業	
A07-035	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(右岸処理場)	流入渠等耐震	平塚市									5	総合地震対策事業	
A07-042	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	管渠(汚水)	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	管渠改築	相模原市									10	ストックマネジメント計画	
A07-043	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	汚泥濃縮設備改築	茅ヶ崎市									3	ストックマネジメント計画	
A07-044	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	沈砂池設備改築	茅ヶ崎市									5	ストックマネジメント計画	
A07-045	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	水処理設備改築	茅ヶ崎市									118	ストックマネジメント計画	
A07-046	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	監視設備改築	茅ヶ崎市									200	ストックマネジメント計画	
A07-047	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(左岸処理場)	汚泥焼却設備改築	茅ヶ崎市									8	ストックマネジメント計画	
A07-048	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(右岸処理場)	水処理設備改築	平塚市									10	ストックマネジメント計画	
A07-049	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	管渠(汚水)	改築	相模川流域下水道(新玉川沈砂池)	沈砂池設備改築	厚木市									4	ストックマネジメント計画	
A07-050	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	相模川流域下水道(右岸処理場)	沈砂池耐震	平塚市									0	総合地震対策事業	

酒匂川流域下水道																				
A07-014	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	汚泥処理設備改築	小田原市									11	長寿命化支援制度
A07-015	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(右岸処理場)	水処理設備改築	小田原市									265	長寿命化支援制度
A07-016	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(右岸処理場)	汚泥処理設備改築	小田原市									0	長寿命化支援制度
A07-017	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	改築	酒匂川流域下水道(処理場・ポンプ場他)	計画的な改築事業に係る業務	小田原市									9	長寿命化支援制度
A07-018	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	汚泥処理施設耐震	小田原市									10	総合地震対策事業
A07-019	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	管廊等耐震	小田原市									41	総合地震対策事業
A07-020	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	津波対策	小田原市									0	
A07-021	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(右岸処理場)	管理棟耐震	小田原市									17	総合地震対策事業
A07-022	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	改築	酒匂川流域下水道(処理場・ポンプ場)	計画的な地震・津波対策事業に係る業務	小田原市									0	
A07-029	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(右岸処理場)	監視設備改築	小田原市									461	長寿命化支援制度
A07-030	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	ポンプ場	改築	酒匂川流域下水道(川匂ポンプ場)	監視設備改築	小田原市									50	長寿命化支援制度
A07-031	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(右岸処理場)	水処理施設等耐震	小田原市									10	総合地震対策事業
A07-032	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(右岸処理場)	汚泥処理施設耐震	小田原市									11	総合地震対策事業
A07-036	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	水処理設備改築	小田原市									726	長寿命化支援制度
A07-037	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	自家発電設備改築	小田原市									6	長寿命化支援制度
A07-038	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	沈砂池施設耐震	小田原市									40	総合地震対策事業
A07-039	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(右岸処理場)	管廊等耐震	小田原市									10	総合地震対策事業
A07-040	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	管理棟耐震	小田原市									6	総合地震対策事業
A07-041	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	新設	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	自家発電設備整備	小田原市									366	総合地震対策事業
A07-051	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	受変電設備改築	小田原市									0	ストックマネジメント計画
A07-052	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	処理場	改築	酒匂川流域下水道(左岸処理場)	監視設備改築	小田原市									1	ストックマネジメント計画
A07-053	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	管渠(汚水)	改築	酒匂川流域下水道(幹線管渠)	計画的な地震対策事業に係る業務	小田原市									3	総合地震対策事業
合計																		12,266		

B 関連社会資本整備事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考				
										H23	H24	H25	H26	H27						
										合計										
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			
																				備考

C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						
										H23			H24	H25	H26	H27
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

**2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況**

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画及びストックマネジメント計画に位置づけた施設の改築・更新を実施したことにより、施設の老朽化による流域下水道の処理場機能の低下および停止を未然に防止した。</li> <li>・総合地震対策計画に位置づけた要補強施設の耐震化を実施したことにより、地震時における流域下水道の処理場機能の停止を未然に防止した。</li> <li>・酒匂川左岸処理区の区域拡大に伴い不足する自家発電設備を1台から2台へ増加させ、県民の安全・安心、快適な暮らしの実現に貢献した。</li> <li>・処理場・ポンプ場における計画的な改築・更新実施率を13%（4設備）に増加させ、県民の安全・安心、快適な暮らしの実現に貢献した。</li> </ul>										
--------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（処理場・ポンプ場における改築・更新実施率）	最終目標値	7 %	目標値と実績値に差が出た要因	限られた事業費の中で一部の改築・更新を先送りしたことから目標は達成できなかったが、老朽化が進行している設備から優先的に改築・更新を実施したことにより、処理場機能の低下および停止の未然防止を図った。
		最終実績値	5 %		
	指標②（処理場・ポンプ場における耐震化率）	最終目標値	78 %	目標値と実績値に差が出た要因	限られた事業費の中で一部の耐震化を先送りしたことから目標は達成できなかったが、施設の重要度等を考慮しながら施設の耐震化を実施したことにより、地震時等における処理場機能の低下および停止の未然防止を図った。
		最終実績値	74 %		
	指標③（寒川平塚幹線整備率）	最終目標値	68 %	目標値と実績値に差が出た要因	地元調整や関係機関協議等に時間を要し、事業着手に遅れが生じたことから目標を達成できなかった。
		最終実績値	0 %		
	指標④（酒匂流域下水道左岸処理場で必要な自家発電設備数）	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	目標どおり達成している。
		最終実績値	100 %		
	指標⑤（処理場・ポンプ場における計画的な改築・更新実施率）	最終目標値	13 %	目標値と実績値に差が出た要因	関連する設備と改築実施時期を調整した結果、計画期間内に実施できなくなったため、目標値を下回った。
		最終実績値	3 %		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)											
------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

**3. 特記事項（今後の方針等）**

- ・引き続き、次期社会資本総合整備計画（第Ⅲ期）において総合地震対策計画に基づく下水道施設の耐震化を実施することで、地震が発生した際に下水道が果たすべき機能を継続的に確保し、震災後の県民生活や健康への影響を最小限にとどめることを目指す。
- ・引き続き、次期社会資本総合整備計画（第Ⅲ期）においてストックマネジメント計画に基づき下水道施設の改築・更新を実施することで、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造することを目指す。